

改正後	現行
<p>(削除)</p>	<p>(9) 泉大津市主任児童委員 (10) 児童福祉施設（和泉乳児院、和泉幼児院、助松寮） (11) 泉大津市医師会 (12) 弁護士 (13) 大阪府泉大津警察署（生活安全課） (14) その他連絡、連携が必要と認められる機関</p> <p>(運営)</p> <p>第4条 ネットワークは、前条に定める機関等の代表者で構成する代表者会議と、各機関の実務者で構成する実務者会議に分けて活動する。</p> <p>2 代表者会議は総括的事項を、実務者会議は具体的な事項について担当する。</p> <p>3 代表者会議、実務者会議にそれぞれ座長を置き、構成員の互選により選出する。</p> <p>4 座長は、会議の招集、進行及び活動推進の総合的な連絡調整を行う。</p> <p>5 座長に事故あるときは、座長があらかじめ指名するものが代行する。</p> <p>(秘密の保持)</p> <p>第5条 ネットワークの構成者は、会議及びこの活動を通じて知り得た個人の秘密に関する事項について、他に漏らしてはならない。</p> <p>(事務局)</p> <p>第6条 ネットワークの事務局は、泉大津市福祉部児童福祉課に置く。</p> <p>(その他)</p> <p>第7条 この要綱に定めるもののほか必要な事項は、別に定める。</p> <p>附 則 この要綱は、平成11年7月1日から施行する。</p> <p>附 則 この要綱は、平成12年5月1日から施行する。</p> <p>附 則 この要綱は、平成14年4月1日から施行する。</p>

改正後

現行

(削除)

**【参考事例】子ども家庭支援センター中心型
東京都三鷹市の児童虐待防止ネットワーク**

1. 三鷹市の概要

- 1) 人口：173,217人（平成16年12月1日現在）
- 2) 出生数：1,443人（平成15年）
- 3) 0歳から18歳までの児童数：（平成16年12月1日現在）
 - 0～4歳 6,808人
 - 5～9歳 7,048人
 - 10～14歳 6,562人
 - 15～19歳 7,538人
- 4) 市の特徴：東京都のほぼ真中に位置した住宅都市

2. 子ども家庭支援センターの設立

東京都児童福祉審議会が、住民が身近なところでどのようなことでも気軽に相談できる適切な援助やサービスを利用できる総合的な相談体制を整える必要があると指摘し、平成7年10月より「子ども家庭支援センター事業」を開始、区市町村で子ども家庭支援センターの設置を進めてきた。子育てに関する実務者会議が必要という認識から子ども相談連絡会が平成2年に立ち上がっていた三鷹市では、これを基盤に平成9年から子ども家庭支援センターをスタートさせた。

3. 三鷹市のネットワークの特徴

東京都の事業である「子ども家庭支援センター」が中核機関となり、乳幼児の子育て、不登校やいじめ、思春期の子どものことなど、子どもと家庭に関するあらゆる相談に応じるほか、地域の子どもと家庭に関する総合的な支援を目的にファミリーソーシャルワークの視点から地域の援助機関やサービスをネットワークでつなぎ、を市全体での子ども家庭支援システムの強化に取り組んでいる。

4. ネットワークのシステム

- 1) 組織
連絡会、定例会、ケース検討会で構成され、連絡会は年1回、定例会は月1回程度、ケース検討会は随時（年平均50回程度）開催することとしている。
- 2) 構成メンバー
健康福祉部（子ども家庭支援センター、子育て支援室、総合保健センター、生活福祉課、ハピネスセンター、市立保育園）、企画部企画経営室女性担当、母子自立支援員、教育委員会（指導室、教育相談室、小中学校、市立幼稚園、生涯学習課、児童館、）社会福祉協議会（学童保育所担当）、保健所、児童相談所、母子生活支援施設、児童養護施設、医師会、警察、助産師会、私立保育園、私立幼稚園、主任児童委員、民生児童委員
- 3) 活動内容

改正後

現行

(削除)

① 子ども家庭支援センター事業

親子ひろばによる精神的サポート、グループでの活動支援、相談、ネットワーク事業

② 子育て連絡会(子ども家庭支援センターの所管)

子ども家庭支援センターを中心とし、関係機関相互の連携を含め、相談内容の充実や質の向上を目指す

事例検討会、ケース会議、サービス調整会議も行う。

※北野ハビネスセンター(療育センター)中心の障害児支援ネットワークとも連携(障害児保育プログラムや親への対応を支援。通園、通所訓練、相談、療育訓練事業、交流、研修、乳幼児の子育て支援事業)

5. ネットワークの効果

① 迅速に対応できるようになった。

② 総合的な状況把握により、問題を家庭全体で捉えた援助が可能になった。

③ 関係機関相互の役割や機能が理解でき、関係機関の力量アップにもつながった。

④ どこが発見したりどこに通報が入ったりしても、支援センターにつなぐ事で同じ対応が取れるようになった。